

### 17 ルート解説

新座市、志木市を巡るコース。国の天然記念物（平林寺境内林）、平成の名水百選の湧水（妙音沢）、志木旧宿場・商家の面影など、自然や歴史を巡るコース。柳瀬川、黒目川の堤防など、桜の季節は見逃せないコース。「ジモトのおやつ」を紹介したガイドブックがあります。



### 17 みどころスポット

**1 野火止用水**  
野火止用水は、親水空間、周辺の農地や雑木林・屋敷林、平林寺などの歴史的・文化的資源が一体となった景観が形成され、その清らかな湧水で野火止の台地と人々の心を潤し、新座市のシンボルとなっています。

**2 新座市観光プラザ**  
この施設は、インフォメーションルームとして、観光客への情報提供、休憩場所の提供のほか、観光客にやさしく、観光客の困りごとを解決するための相談窓口として活用されています。また、新座市イメージキャラクター「ソウキリン」のオリジナルグッズも販売中です。

**3 平林寺**  
13万坪にも及ぶ境内には、武蔵野の面影を今に残す雑木林が天然記念物として保存され、春はたれ桜、秋には紅葉など、四季を通じて美しい自然を楽しむことができます。また、総門や山門、仏殿、中門などが県の文化財に指定されています。

**4 妙音沢の湧水**  
妙音沢は、新座市の東部、栄一丁目地内の黒目川沿いの急斜面にあり、大沢、小沢の2本の湧水が地を流れて湧き出しています。また、この湧水を有する地は、都市緑地法に基づく特別緑地保全地区に指定されています。

**5 ホットと茶屋「あさか」**  
空き店舗を活用し憩いの場となる体み処を目的として開設しました。店内には朝霞ブランドの販売、BOXショップの展示・販売の他、毎日違う「ジモトのおやつ」の販売も行っております。無料でお茶を飲むことができます。

**6 朝霞市博物館**  
考古、歴史、民俗、美術・工芸の4分野の展示室と、映像コーナー、体験学習室などを備えた施設で、中庭には水車が設置されています。また、企画展や講座・体験教室など、各種催し物も開催しています。

**7 城山公園**  
県選定重要遺跡となっている岡の城山の城跡は、大田道灌築城という伝説が残っており、今は市民のやすらぎの場となっています。

**8 旧高橋家住宅**  
江戸時代中期の建築である主家が武蔵野の面影を残す雑木林に囲まれています。国の重要文化財に指定され、保存がなされることと、体験学習なども行われています。

**8 柵塚古墳**  
身近に文化財と触れ合える柵塚古墳歴史広場は、敷地内のみどりと共に、景観のすばらしい憩いの広場となっています。

**9 黒目川桜堤**  
朝霞市の中央を走る黒目川は、ジョギングやウォーキングなどを楽しまれる場所として、また桜並木は春に桜を、秋に紅葉など春夏秋冬、人々の憩いの場として親しまれています。

**10 旧村山快哉堂**  
店が産物形式の高形を築き、飾りや2段構成、ムスコ彫とその特異な川縁の店舗とは異なる特有の意匠構成が現れ、貴重な有形文化財です。

**10 いろは橋周辺（水辺再生箇所）**  
船着場や多目的広場、階段遊歩道などにより新河岸川の水辺に近づける親水空間です。また、志木市役所に隣接し、周辺には柳瀬川公園や桜並木があるなど、子どもが川遊びできる自然と水辺となっています。

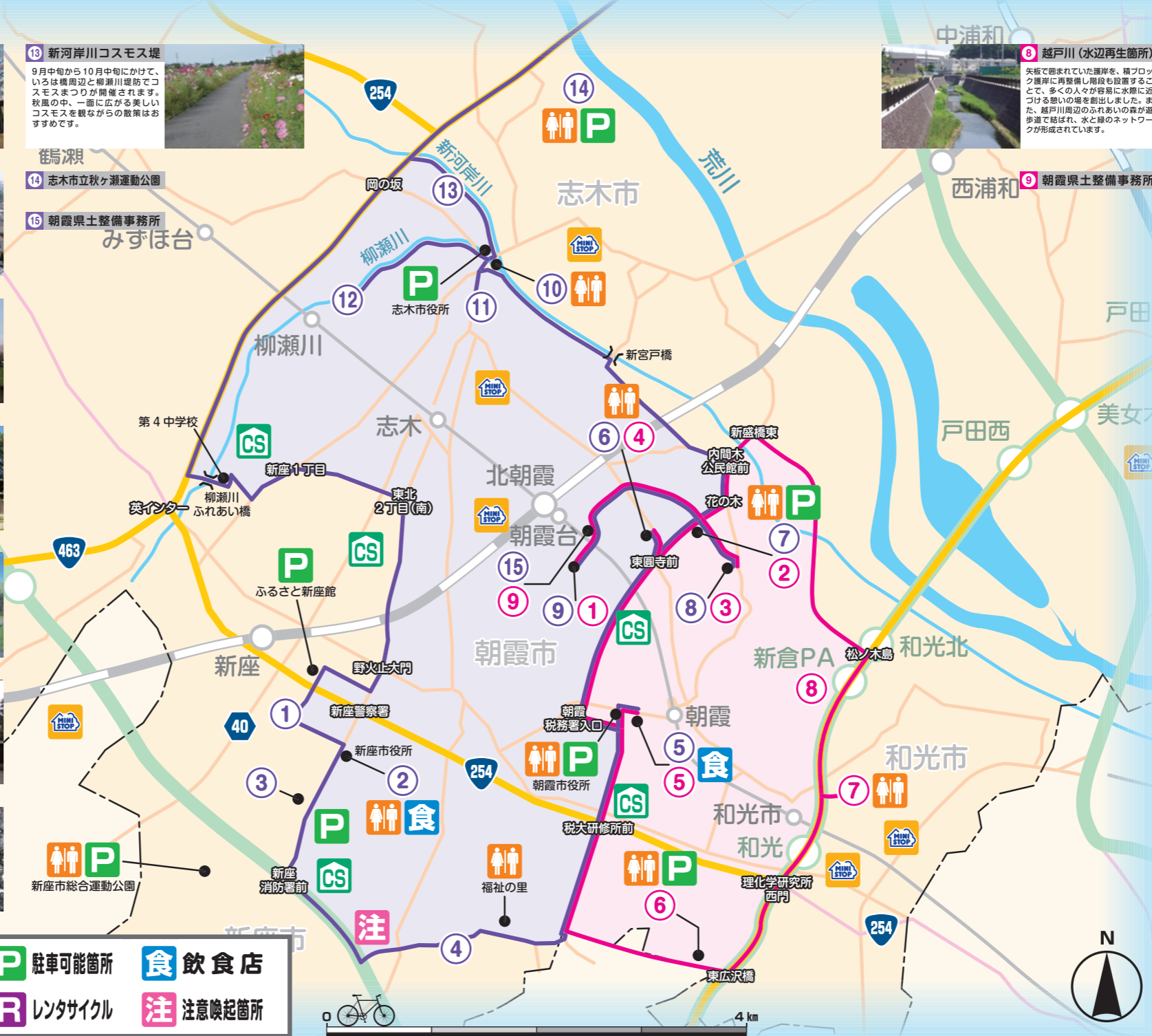
**11 志木旧宿場・商家の面影**  
1947年に川越城主松平信綱が新河岸川を改修して舟運を滞した際に橋を築き、河岸場が開発され市場がたつたこと、河岸場を中心とした商業の町として栄えました。

**12 柳瀬川桜堤**  
毎年3月下旬から4月上旬にかけて新河岸川河原、柳瀬川河原、教皇神社境内で桜まつりが開催されます。夕方にはほんほり灯が灯され、夜桜も楽しめます。

## ぐるっと埼玉サイクルネットワーク

# 16 朝霞・和光 自然とふれあい文化財をめぐるルート

# 17 新座・志木 自然や歴史をめぐるルート



### 16 ルート解説

朝霞市・和光市をめぐるコース。公園で休みながら、並木道や古民家などの文化財を巡るコースです。春の黒目川、和光樹林公園周辺の桜並木は圧巻です。「ジモトのおやつ」を紹介したガイドブックがあります。

### 16 みどころスポット

**1 黒目川桜堤**  
朝霞市の中央を走る黒目川は、ジョギングやウォーキングなどを楽しまれる場所として、また桜並木は春に桜を、秋に紅葉など春夏秋冬、人々の憩いの場として親しまれています。

**2 城山公園**  
県選定重要遺跡となっている岡の城山の城跡は、大田道灌築城という伝説が残っており、今は市民のやすらぎの場となっています。

**3 旧高橋家住宅**  
江戸時代中期の建築である主家が武蔵野の面影を残す雑木林に囲まれています。国の重要文化財に指定され、保存がなされることと、体験学習なども行われています。

**3 柵塚古墳**  
身近に文化財と触れ合える柵塚古墳歴史広場は、敷地内のみどりと共に、景観のすばらしい憩いの広場となっています。

**4 朝霞市博物館**  
考古、歴史、民俗、美術・工芸の4分野の展示室と、映像コーナー、体験学習室などを備えた施設で、中庭には水車が設置されています。また、企画展や講座・体験教室など、各種催し物も開催しています。

**5 ホットと茶屋「あさか」**  
空き店舗を活用し憩いの場となる体み処を目的として開設しました。店内には朝霞ブランドの販売、BOXショップの展示・販売の他、毎日違う「ジモトのおやつ」の販売も行っております。無料でお茶を飲むことができます。

**6 和光樹林公園**  
スポーツ・レクリエーションの場所として、また広域遊歩道として整備、開設されました。公園に隣接し、東京都側でも都立中央公園が整備され、さらに当公園から新座防火基地までの緑道が、県と都共同で整備されています。

**7 新倉ふるさと民家園**  
和光市指定文化財「旧高橋家住宅」の移築復元後、平成18年6月17日に開園しました。旧高橋家住宅は、およそ300年前に創建されたと推定され、埼玉県内で最古の部類に入る歴史的価値の高い建造物です。

**凡例**

- ルート
- 連絡ルート
- トイレ
- 「自転車の駅」ミニストップ
- コンビニ
- 自転車店
- 駐車可能箇所
- レンタサイクル
- 飲食店
- 注意喚起箇所